

UCCE アウトバウンド ダイアル リスト GMTPhone01- 10 値

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[説明](#)

概要

このドキュメントでは、キャンペーンの Dialing List テーブルにインポートされる顧客レコードに「GMTPhone01」 - 「GMTPhone10」値を設定するために必要なテクニックについて説明します。

前提条件

要件

次の項目に関する知識が推奨されます。

- Cisco Unified Contact Center Enterprise (UCCE)
- Cisco UCCE リリース 8.x Session Initiation Protocol (SIP) または Skinny Client Control Protocol (SCCP) ダイアラ

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、Cisco UCCE アウトバウンド ダイアラに基づきます。

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。稼働中のネットワークで作業を行う場合、コマンドの影響について十分に理解したうえで作業してください。

説明

現在 BAImport プロセスは、特定の顧客レコード用に最大 10 台の電話番号をサポートしています

。 Dialing List テーブルに、これらの電話番号と関連付けられた [GMTPhone] フィールドがあるため、これらの番号が存在するタイムゾーンをシステムが認識できます。

これらの [GMTPhone] フィールドには、関連付けられた値 (分) があります。 計算の例は次のとおりです。

1 日 24 時間 = 1440 分

例 1

グリニッジ標準時 (GMT) の地域 (たとえば東部標準時 (EST)) : GMT = -5 時間 (-300 分)
このレコードの [GMTPhone] フィールドは、次のように変更します。

$\text{GMTPhone} = 1440 - 300 = 1140$

例 2

GMT より進んでいる地域 (たとえばインド標準時 (IST)) : GMT = +5:30 時間 (330 分)
このレコードの [GMTPhone] フィールドは、次のように変更します。

$\text{GMTPhone} = 330$